



銀河の羅針盤の手引き

銀河の羅針盤を使う冒険と四次元の時間に入ること

羅針盤の裏側は、紀元1754年から2013年までの銀河の天文暦です。外側の縁は52の銀河の通路のひと連なりです。これらの銀河の通路のそれぞれは、1-13の音のうちの1つと、4つの太陽の紋章のうちの1つの組み合わせです。たとえば、8・魔法使い、9・嵐、10・種、11・月という具合です。この天文暦のどの年も、52の銀河の通路のそれぞれは、7月26日だけに関連します。

1. **銀河の天文暦を使う:**調べたい日付を書き留めます。もしその日付が7月26日より前であれば、前の年を調べます。
2. **年を見つける:**探している年を見つけて、外側の列に向かいます。音の数字と太陽の紋章の名前を書き留めます。クイック・リファレンス・カードを使って、音の表記と太陽の紋章を調べます。羅針盤を表にしてください。
3. **07.26**という日付を緑の外側の輪(下のダイアグラムを参照)を見つけます。ステップ2からの音を黄色い輪で見つけて、それと**07.26**を合わせます。その位置に黄色い輪を保ちます。
4. **関連日付を見つける:**緑色の輪で、(07.26から左まわりに見ていき)探している日付にいちばん近い**太字体の関連日付**を見つけます。この関連日付の真下にある黄色い輪の音に注目してください。**もしその関連日付の真下に黄色い輪の空白が来た場合、音7を見つけてください。**自分の親指を音7の上の1つ左の緑の位置に置いてください。そして黄色い輪を動かして音1が自分の親指が押さえている位置まで来るように動かしてください(※)。関連日付のすぐ下の音に注目してください。この位置に黄色い輪を保ちます。
(※訳注:関連日付を探すときに必ず音7のあとに音1をつなげてください。途中、黄色いスペースがあるにもかかわらず、これをしないと、正しい音が出ません)
5. **2つの音を合わせる:**白い輪を動かして、その音をステップ4の関連日付の下の黄色い音に合わせます(黄色い音と同じ音にします)。いまや緑色の輪の関連日付の下に2つの同じ音があります。**緑色、黄色、白い輪をこの位置に保ちます。**
6. **銀河の通路を見つける:**20の太陽の紋章の日の輪(デイ・リング)で、ステップ2の太陽の紋章を見つけます。ステップ5の2つの同じ銀河の音の下に、その太陽の紋章を並べるようにします。あなたはいまや緑の輪の関連日付の銀河の通路を持ちます。これでもう黄色と緑の輪を自由に動かしてもかまいません。

